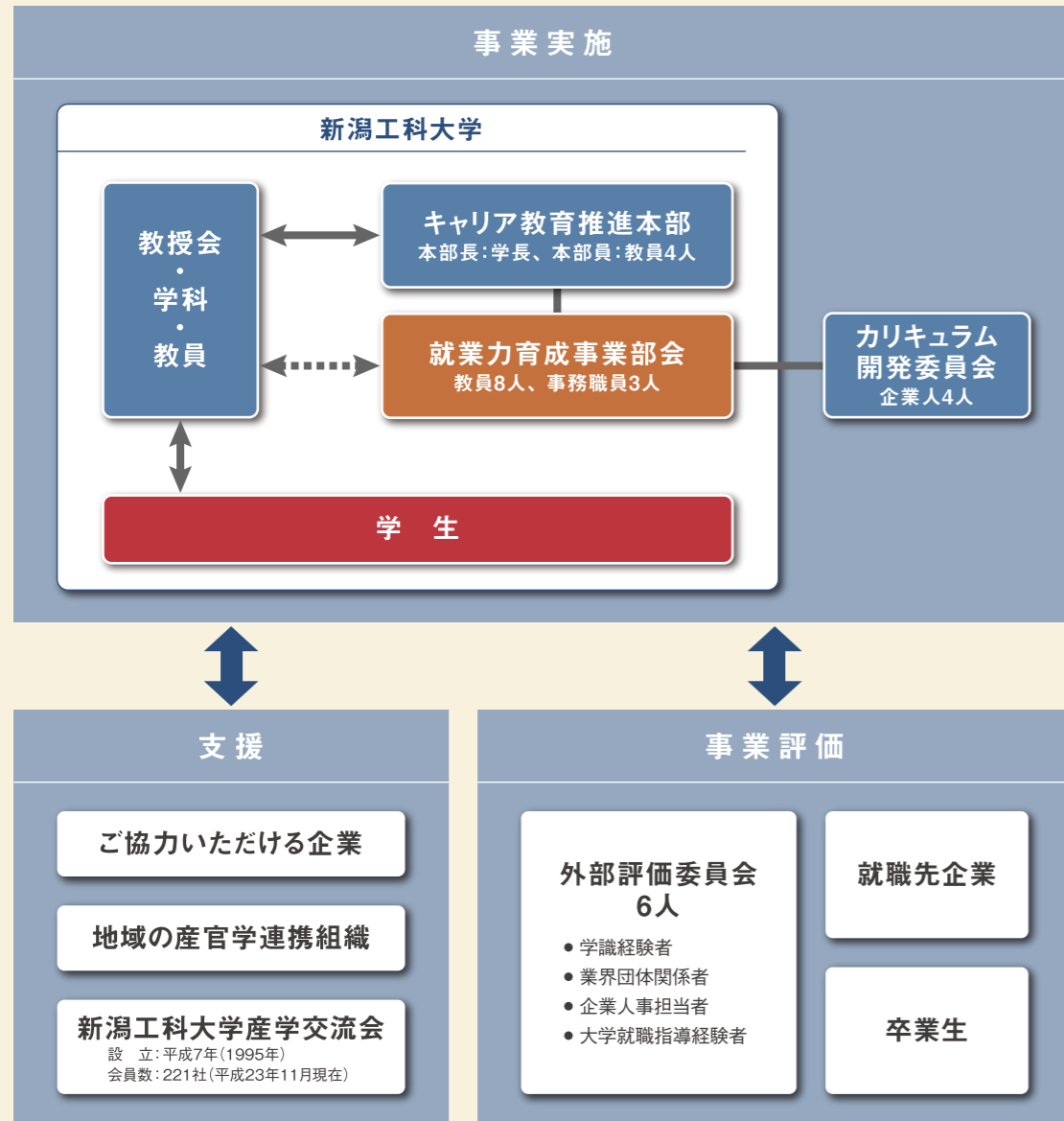
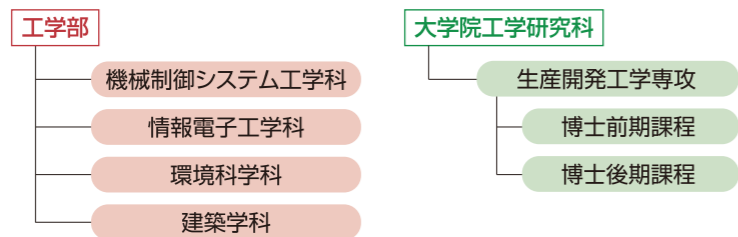


実施体制図



新潟工科大学・大学院の構成



お問い合わせ先

新潟工科大学 キャリア教育推進本部 (事務局:キャリア・産学交流推進課)

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719

TEL:0257-22-8110 FAX:0257-22-8123

http://www.niit.ac.jp/SHUGYO/index.html E-mail: career-sangaku@adm.niit.ac.jp

文部科学省採択 実践型カリキュラムによる職業人育成事業

産学連携を中心とした実践型カリキュラム開発による地域産業界を支える技術者プログラム

(文部科学省 平成22~26年度「大学生の就業力育成支援事業」採択)



新潟工科大学

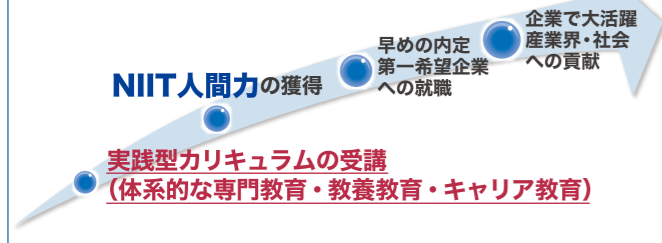
建学の理念

ものづくりの視点を重視した工学教育を通じて、未知の分野に果敢に挑戦する創造性豊かな人材を育成する。

PBL実習

新潟工科大学では、産学連携を中心とした実践型カリキュラムを開発し、キャリア教育トータルシステムを確立することで、地域産業界を支える技術者を育成します。

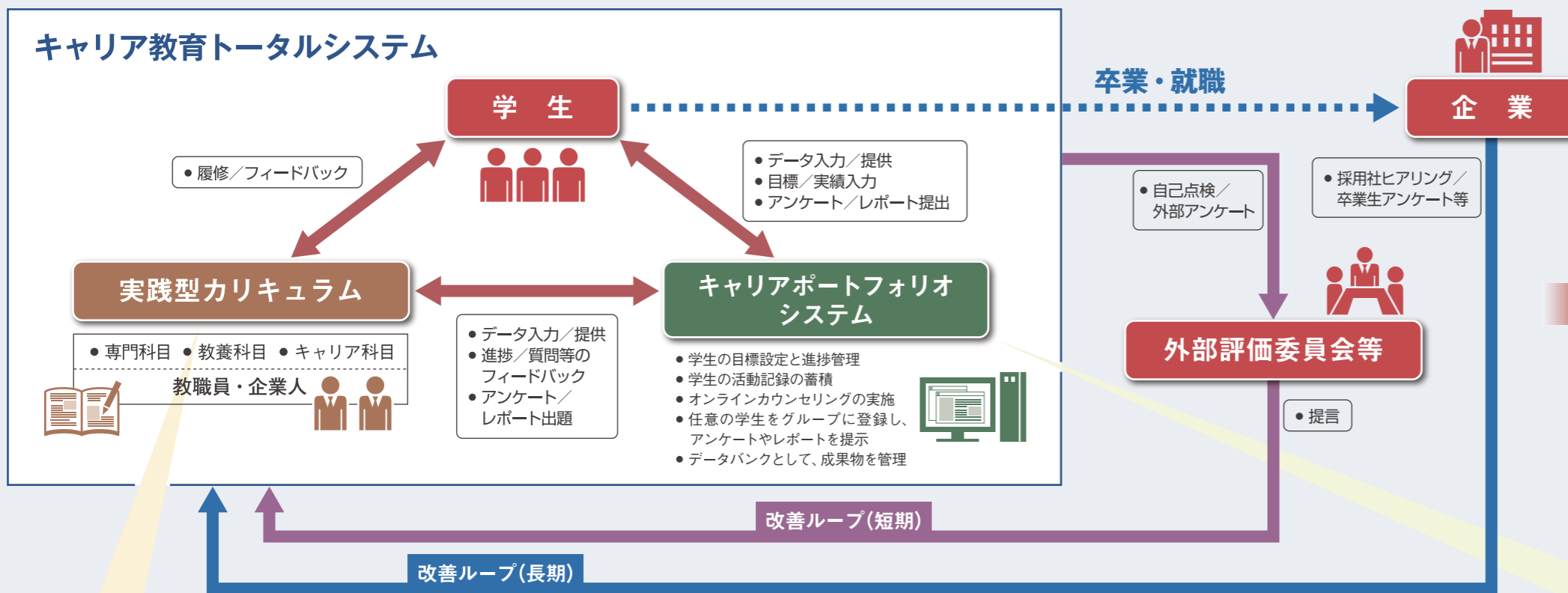
〈この事業で目指すもの〉



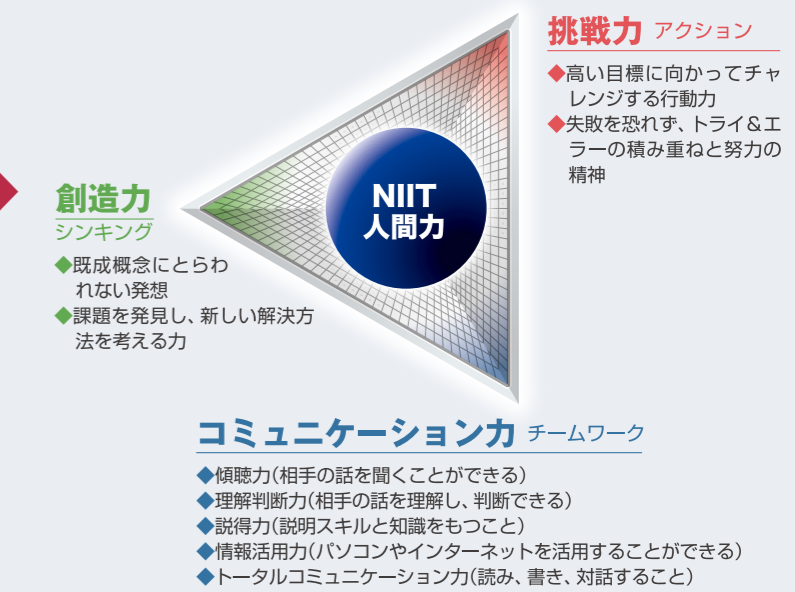
実践型カリキュラムの理念

- ①キャリアに対する意識を高め、夢と信念をもって強く生きていける人材を育成する。
- ②さまざまな業種・職種の仕事について理解させ、自己の能力を考え、個性を活かす方法を学ばせ、将来に向けてのキャリアデザインが描ける力を習得させる。
- ③過去の経験から得た自己のスキルを確認させ、新たな自己発見を通じて、就職までの計画、卒業後の目標を考えさせ、高い就業意欲につながる考え方を養う。
- ④自己の可能性について、未知の自分探しに積極的に挑戦する意欲を持たせ、目標の達成に向けてのアクションプランを作成させる。
- ⑤グループ学習を通じて、キャリアアップできる人材像を考察させ、主体的にキャリア形成に取り組む姿勢を養う。

キャリア教育トータルシステム



本学が育成を目指すのは、
専門力だけでなく**人間力**を身に付けた、
実践的に活躍できる**職業人**です。



実践型カリキュラムのねらいと内容

学生が社会人・職業人として必要なスキルを身に付けられるカリキュラムを示しており、企業の経営者や人事担当者と共に開発した体系的な教育内容になっています。

| | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|-----------------|------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------|-------|
| 年次目標 | 学生自身が将来の目標を描き、卒業後の進路や職業を模索し考える | 自分を見つめ、将来の希望進路に向けて準備を始める | 自己分析から希望業界の研究へと自らの希望進路を固める | 実践の時期 |
| 科目群 | 自らの生き方について展望を持ち、社会的に求められる能力を習得する科目 | ★自らのキャリアデザイン ★コミュニケーション・スキル | 自己分析実習 ビジネス実務 | |
| | 挑戦的・創造的な課題の解決に取り組む科目 | ★新入生のための少人数による導入教育科目 企業人によるワークショップ | インターンシップ | ★卒業研究 |
| 業界・企業への理解を深める科目 | | 業界研究 | ★企業人講演 | |

★があるのは、必修科目です。

キャリアデザイン



企業の元人事担当者が講師となり、学生は1年次から職業観や人間力の育成を学び、将来に向けてのキャリアデザインが描ける力を習得させます。

PBL実習



課題解決型学習(Project Based Learning)を通して、学生自身が主体的・実践的に、より高度な工学技術の課題解決に取り組みます。

企業人ワークショップ



企業人を講師として招き、学生が1日社員として、学科学年混在のグループで企業の課題の解決を目指します。

インターンシップ



企業の現場を肌で感じ、実習先で体験したことを、今後の学習や将来の職業選択に役立てます。

企業人講演



産業界で活躍する各企業の責任者から、企業の社会的役割、技術的な特色等を学びます。

企業見学



低学年から地域企業の見学を行い、まずは企業の現場を知ることで見聞を広めます。

キャリアポートフォリオシステム

- 学生が自らを見つめる仕掛けづくり
- ポータルサイト、SNS機能との連動

学生は、なりたい自分をイメージし目標を掲げ、指導教員と情報の共有を図ります。その過程の報告となる活動記録、相談記録の入力を行い、いつでも目標の進捗、活動報告の振り返りができる仕組みを用意します。

ポートフォリオの機能

- ①目標設定(キャリア目標、学習目標)
- ②活動記録(授業、進路探索、サークル、その他の活動)
- ③相談記録(オンラインキャリア相談、他)
- ④グラフ表示(NIIT人間力評価)
- ⑤学内セミナーの出席確認
- ⑥アンケートやレポートの回答
- ⑦データバンク
- ⑧就職活動における内定報告

